

平成27年度 公の施設の指定管理者による管理運営状況

所管課 消防局安全救急部市民安全課

電話 075(212)6695

1 公の施設の概要

公の施設の名称	京都市市民防災センター		
所在地	京都市南区西九条菅田町7番地		
ホームページアドレス	http://web.kyoto-inet.or.jp/org/bousai/s/		
設置年月	平成7年9月	利用料金制度	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
設置根拠 (法令, 条例)	京都市市民防災センター条例		
設置目的	市民の防災に関する知識及び技術の普及向上並びに防災意識の高揚を図るとともに、災害時における応急活動の拠点としての役割を果たすための施設となっている。		
施設の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災体験を通じた知識や技術の習得 ・ 防火防災に係る各種イベントの開催 ・ 防災講演会の開催 ・ 防火防災に係る各種講習会の開催 ・ 来館者や市民に対する広報及び広聴の実施 ・ 防災用品の普及啓発 ・ 防火防災ビデオ等の整備及び貸出し 		



2 指定管理者

指定管理者の名称	一般財団法人京都市防災協会
主たる事業所の所在地	京都市南区西九条菅田町7番地 京都市市民防災センター内
指定期間	平成27年4月1日～平成31年3月31日(4年間)

3 指定管理者の業務の運営状況

(1) 事業概要	
①施設の管理運営	
<p>【体験施設の運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種防災体験コーナーにおける防災知識等の指導 ・建物、各種体験コーナー、附属設備等の維持管理（建物、各種体験コーナー及び附属設備等の保守管理、清掃等） <p>【サービス向上の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対応経験を有した職員による知識や経験、ノウハウを活かした市民指導の実施 <指定管理者提案内容> ・団体来館者のニーズに応じた体験プログラムの作成 <指定管理者提案内容> ・団体来館者の効率的な施設体験のためのオリエンテーションの実施 ・一般来館者の効率的な施設体験のための利用可能体験コーナーへの案内等の実施 <指定管理者提案内容> ・手話会話や英会話にたけた者の配置 <指定管理者提案内容> ・事業に応じた開館時間の延長や休館日の開館など柔軟な対応 <p>（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容 実施済み</p>	
②事業実施	
<ul style="list-style-type: none"> ・防火防災に係る各種イベントの開催 （開催回数 9回、開催期間中の延べ来館者数 46,972人） <指定管理者提案内容> ・防災講演会の開催（開催回数 6回、延べ参加者数 1,098人） ・防火防災講習の会場設営等（開催回数 101回、延べ受講者数 5,101人） ・来館勧奨・イベント案内用ビラ、リーフレット等の作成（353,200部） ・ホームページによる防災情報、各種講習会、イベント等の情報提供 ・報道機関等に対するイベント情報等の提供 ・防災用品の普及啓発並びに販売及び斡旋 ・防火防災ビデオ等の整備及び貸出し（貸出件数 381件） ・京都市が取り組むべき防災に関する課題について連携を図る <p>（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容 実施済み</p> <p>（参考）自主事業内容 防火防災講習の内容</p>	
③サービス提供状況	
市民指導担当職員	11名
	合計 11名
（参考）今後実施予定の指定管理者提案内容 実施済み	

(2) 施設の利用状況(施設の稼働率, 利用者数, 事業参加者数など)						
年 度	27年度	28年度	29年度	30年度		
指標① 利用者数 (指定管理者の提案内容から設定)						
目標値 (人)	100,000					
実績値 (人)	101,331					
対前年度比	-					
目標達成度	101.3%					
指標② 窓口サービス評価 (目標値は市平均を上回る数値を設定)						
目標値 (点)	4.3					
実績値 (点)	4.6					
対前年度比	-					
目標達成度	107.0%					

(3) 指定管理者の業務の収支状況 (単位：円)

①指定管理業務の収支状況						
年 度	27年度	28年度	29年度	30年度		
ア 収入状況						
委託料	142,924,000					
利用料金						
収入計	142,924,000					
対前年度比	-					
イ 支出状況						
人件費	36,610,682					
事業費	55,156,897					
委託費						
維持補修費	26,521,594					
その他	17,552,821					
支出計	135,841,994					
対前年度比	-					
ウ 収支						
収支	7,082,006					
対前年度比	-					
②その他の業務の収支状況						
年 度	27年度	28年度	29年度	30年度		
ア 収入状況						
委託料	0					
補助金収入						
自主事業	47,231,340					
その他	1,543,068					
収入計	48,774,408					
対前年度比	-					
イ 支出状況						
人件費	24,790,579					
事業費	5,586,948					
委託費	1,019,969					
その他	4,885,951					
支出計	36,283,447					
対前年度比	-					
ウ 収支						
収支	12,490,961					
対前年度比	-					

4 施設の利用者満足度の把握

① 利用者満足度の把握状況	
来館者アンケート（平成27年9月12日～10月12日実施） 【方法】 体験コーナーや職員の対応等について、5段階評価で実施 【設問数】 9問 【回答数】 1,579件	
② 利用者満足度把握の結果	
来館者アンケート	
【体験コーナー】	非常に良かった・・・59.5% 良かった・・・33.0% どちらともいえない・・・6.4% あまり良くなかった・・・0.7% 良くない・・・0.3%
【職員の対応】	非常に良かった・・・66.3% 良かった・・・29.6% どちらともいえない・・・4.0% あまり良くなかった・・・0.1% 良くない・・・0.1%
③ 意見等への主な対応状況	
<p>体験コーナーについて、どの階に何があるのか、すぐに分らないとの意見があったため、1階受付や館内入口部分でのフロアマップの配布や案内を実施した。</p> <p>職員の対応について、高評価をいただいているが、更なる向上を目指し、指導員全員に対し外部講師による「市民対応研修」を実施した。</p>	

5 評価

① 指定管理者	
<p>（自己評価）</p> <p>平成27年度は、各種イベント、講演会等について、事前計画の事業は全て実施した。開館20周年事業として9月に特別講演会を企画し、改めて市民に対して災害への備えなどの重要性をより一層訴えることができた。</p> <p>来館者数は、目標としている10万人を2年連続で上回る（101,331人）ことができた。来館者アンケートでも、高い評価を得ており、来館者に質の高いサービスの提供が維持できている。</p> <p>業務を支える収支の状況については、問題点は見当たらない。</p> <p>今後も引き続き、災害に強く安心して住み続けられる『安心都市・京都』の実現に寄与するため、より充実した施設運営を目指していく。</p>	
② 本市	
<p>（指定管理者に対する評価）</p> <p>平成27年度は、平成26年度と比較し、来館者が若干減少したものの2年連続で10万人以上の来館者を達成できた。今後も来館者のニーズ、国内の自然災害の発生などに即したタイムリーな情報発信等、来館者の確保に努められたい。</p> <p>満足度については、高い評価をいただき、問題となるところは特にない。</p> <p>財務面でも、問題となるところは特にない。</p> <p>今後も、現況に満足することなく、更なる充実を目指すよう努められたい。</p>	